THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合
WEEKLY 2760地区 REPORT
Reach Within to Embrace Humanity
こころの中を見つめよう　博愛を広げるために
2011-2012年度　国際ロータリー会長　カルヤン・バネルジー
2011-2012年度　会長 天野清美　幹事 端山佳誠　クラブ会報委員長 亀井敏勝
創立/1972年３月15日　例会日/水曜日　12:30～13:30
例会場/ウェスティンナゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551
TEL 052-523-1998　FAX 052-531-0727
2011 August 31
■ 2011～2012 年度方針
「学び、楽しみ、育てようロータリー」
NO.8

例会報告

●第1912回例会　平成23年８月31日（水）晴
●８月は会員増強及び拡大月間
●ロータリーソング　　四つのテストのうた
●出席報告　　会員 100（96）名中　　出席76名
出席率79.17%　修正出席率87.10%
（８月17日分）
●ビジター紹介
近藤　雄亮君（名古屋瑞穂ＲＣ）
●ニコボックス
「安井隆豊さん、國分さん、本日の卓話を楽しみにしております。」　天野清美会長
「本日の卓話で会員増強の話をします。どんどん仲間を増強して下さい。」　安井隆豊君
「来週、仏のボルドーマラソンに参加します。ワインを飲みながら走るとても楽しいキケンなマラソンです。伊藤勝康君は見学だけです。」
谷　喜久郎君
「愛知カントリーの月例、70才以上の部で７月と８月２ヶ月連続で優勝しました。運が良かったと思います。」　松原忠久君
「風そよぐ　猛暑も陰り　蝉しぐれ
時折に　そよぐ涼風　秋を知る
秋近し　静寂を破る　蝉しぐれ」

鷲塚貞長君

本日のニコボックス	5件	19,000円
累　計	62件	515,000円

端山幹事報告

▽当クラブ行事予定
・８月31日（水）　例会終了後、理事会
※次週の卓話の資料を本日、ボックスに入れてございます。
※敬老の日の案内、出されていない方は早めに回答願います。

天野清美会長挨拶

『江戸の空にスカイツリー！？』

近頃何かと話題に上る東京の新名所スカイツリー、江戸の浮世絵師歌川国芳の描く「東都三ツ股の図」にはその大川端に火の見櫓と並んでその倍以上の高さもあろうかと思われる塔が描かれています。

一体何でしょうか？まずは御覧下さい。

隅田川の中州から深川方面を眺望する構図で手前の中州では舟底をいぶす職人が２人描かれています。

三ツ股とは右手に見える永代橋近くの中州のこと、その奥には無数の千石船が係留された佃島が見えます。絵の左奥は深川辺りで細長い構造物が２つ見えます。その右の巨大な塔が「東京スカイツリー」にそっくりなのです。

東都名所シリーズは歌川国芳が向島に住んでいた頃、近くを散歩しながらスケッチした作品なので空想の産物ではない。またお金を出して買う浮世絵に江戸っ子が納得できないものは描かれないと云います。

形状も描かれている場所もスカイツリーそっくりな塔は何なのか？

相撲櫓や井戸掘りの櫓など諸説有りますが決めてとなるものはなさそうです。

左の火の見櫓が約９ｍですからこれが実在したとしてそれはそれで驚きですね。

謎は尽きませんがとりあえずは来春オープンする「世界一」の電波塔を見上げて江戸の昔に思いを馳せるのも一興かと…

卓　話

今、福島原発事故で思うこと

國　分　孝　雄

今日は急な卓話の依頼で、何の準備もしていませんので、今私が思っている福島原発事故に触れてみたいと思います。今から66年前に広島、長崎に原子爆弾が投下されました。今年３月11日には福島原発事故が発生し、前述の原爆被害に相当するといっても過言ではない放射能汚染に見合われました。世界広と言え外部から受けた核被害と、自らの手によっての核被害を被った国は日本以外にありません。これは広島、長崎の教訓を忘れ、私たち自らの過ちによってもたらされたものなのです。

私達は広島、長崎で充分に核（放射能）の恐ろしさ体現し、当時から数十年は国を挙げて核廃絶を叫び続けました。然るに、昨今はこれら核（放射能）の恐ろしさも忘れ、原発の安全神話に惑わされ、気

がつけば自然災害の多発するこの狭い国土に54基もの原発が存在する世界有数の原発大国（世界３位）になっていました。このような状況の中で原発事故が起こったのです。危機管理の安全確立からすれば、航空機事故の安全確率が10万分の１であるのに、今回の原発事故は54分の５という高い確率で発生したのです。とっても安全性が高いとは言い切れるものではありません。

原発は経済発展のための安価で効率の良い電力確保の手段として、不都合な真実は隠蔽され、国策として推進されてきました。このためにわが国の有力で著名な原子力関連の学者、所謂、御用学者が動員され、研究を優遇され、原発推進を理論上、技術上、片棒を担いできました。

ここで振り返ってみますと、マンハッタン計画として原爆開発を推進してきた理論物理学者のアインシュタイン博士、マンハッタン計画の中心人物であったオッペンハイマー博士（ロスアラモス原爆研究所所長）を初め関係科学者たちはこぞって、広島、長崎の被害の惨状に大変ショックを受け、以後悔恨と贖罪の日々を送ったとのことです。

これを機に、1955年、イギリスのラッセル卿、アインシュタイン博士の起草により核（原子力）の兵器利用に反対し、平和利用の推進を訴えた有名な宣言が「ラッセル・アインシュタイン宣言」として、当時の主要国の首脳に発せられました。宣言にはアインシュタインを含む世界の智と称せられた11名のノーベル賞受賞者が署名しました。勿論、わが国からは湯川秀樹博士が加わっていました。彼らの科学理論が原爆開発の礎となったことや、直接原爆製造に関わったことへの反省をも表したのです。これはまさに研究者としての倫理観や人間としての行き方を示したものです。

然るに、昨今の原発推進に加担した学者、有識者はどうでしょうか。何ら反省の態度を示すどころか、わが国の原発推進の理論上、技術上中心的役割を担ってきた原子力学会は研究者個人に福島原発事故の責任を問わないでほしいとの要望を調査委員会にしたとのことです。情けないことです。

「閉じることのできない扉は開けるな」といわれます。原発の扉を開けることに専念し、閉じることへの研究をおろそかにしたこれら学者にこそ、今わが国で失われている社会の倫理や規範を持ってもらいたいものです。

名古屋和合ＲＣ４０周年卓話

安　井　隆　豊

冨島実行委員長より

40周年卓話は「楽しく」「ためになる」話を

長谷川先生は、大うるさい相羽初代会長の話から、名古屋クラブから頭取の加藤隆一さんをよこせとノ話にカチンときた気骨のある話、王山会館、中日パレス、国際ホテルからＷ・Ｎキャッスルに会場がなり、落ち着いてよかった。生の演奏はいい。

「初心わするる、べからず」

安井信之プログラム委員長は、こじきと銀行支店長の話。今日の一飯に感謝し、満足する乞食と、社会的身分と金銭に恵まれていても、今日の一日くよくよし、心配して満足できない支店長の話。

大変「楽しく」「ためになる」教訓的な話でしたが、ＲＣとはどんな関係あるの？と悩んでいます。

私は、32代の会長と今年度の会員増強委員長の立場があります。

会員増強月間について

１．国際ＲＣガバナー松前憲典方針
　「会員増強とクラブの活性化」・社会貢献をする・ゆったりとおおらかに生きる
２．天野会長重点事項３・会員基盤の多様性と会員増強に取り組む（105名確保目標）
３．第2760地区82クラブ4,944名、東京324、大阪262、京都南212、９位名古屋181、18位名古屋中132、21位名古屋南122、30位札幌東109
４．東名古屋分区の状況
５．安井信之94～95、冨島照男97～98　112名が在籍
６．会員増強委員長事業計画　期末会員数　105名以上・未充填職業分類表を検討・入会案内パンフを作成・会員増強プロジェクトを編成
７．年度末105名を目指して各１名増強をお願いします。職業分類表から、未充填部門を参考に名古屋和合ＲＣの栞の活用

●第2回理事会（平成23年８月31日㈬例会終了後）

１．新入会員推薦の件
　久保　哲政（てつまさ）氏　間地君、関君紹介
　清水　正久（まさひさ）氏　加藤寿彦君、安井隆豊君紹介
２．上記に伴う職業分類オープンの件
　久保氏　グループ『電気』の中の「電気通信工事」
　清水氏　グループ『運輸』の中の「物流」
３．棚橋さん、職業分類変更の件（オープン）
　身障者福祉施設→『ビジネスサービス』の「翻訳業」
４．１人１００ドル寄付の件（ロータリー財団）
５．2014～15年度ガバナーノミニー指名候補推薦の件
６．その他

●９月度誕生日祝福

会　員	ご 夫 人
松下　剛 君(9月1日)	黒田史郎 夫人(9月1日)
田中知克 君(9月4日)	黒田武志 夫人(9月4日)
加治佐健二 君(9月6日)	谷　喜久郎 夫人(9月8日)
夏目　稔 君(9月10日)	川村敏夫 夫人(9月9日)
加藤寿彦 君(9月14日)	木村光宏 夫人(9月10日)
宮下幸二郎 君(9月21日)	冨島照男 夫人(9月11日)
伊藤尚貴 君(9月22日)	田中正次 夫人(9月17日)
山田和弘 君(9月26日)	二村伝治 夫人(9月21日)
川中有志 君(9月29日)	山本秀樹 夫人(9月26日)

○このウィクリーは再生紙を使用しております。